

Ⅶ 企業パートナー制度

1 概要

これまでの企業からの協賛金制度や個人による賛助会員制度とは異なり、企業や団体等と美術館がパートナー契約を結び、本県の芸術文化の振興と一緒に取り組んでいくとする新しいシステムが令和2年度にスタートした。

パートナー契約を締結した企業等(以下「パートナー企業」という。)からの支援金あるいは役務の提供により、美術館はより充実した展覧会の開催や教育普及活動、広報活動等に積極的に取り組むことが可能となる。

これに対して美術館は支援の額に応じて3つのプランを用意し、芸術文化支援企業として広く一般に周知するとともに、魅力ある様々な特典を提供する。

(1) パートナー企業

- ① プラチナパートナー (300万円以上の支援金または役務の提供)
株式会社常陽銀行／関彰商事株式会社／ザ・ヒロサワ・シティ／株式会社アダストリア
- ② ゴールドパートナー (100万円以上の支援金または役務の提供)
茨城県近代美術館友の会
- ③ シルバーパートナー (50万円以上の支援金または役務の提供)
茨城県信用組合／茨城交通株式会社／茨城トヨタ自動車株式会社／茨城トヨペット株式会社／
関東鉄道株式会社／株式会社水戸京成百貨店／学校法人リリー文化学園／

(2) 事業規模 1,650万円 (支援金 1,350万円／役務の提供 300万円以上相当)

2 企業パートナーシップ事業

(1) 企画展の充実

- ・「いわさきちひろ展」に1,010,900円を支援
- ・「ランス美術館コレクション 風景画のはじまり コローから印象派へ」に6,600,000円を支援
- ・令和4年度以降に開催する展覧会を支援するための準備金として5,000,000円を積み立て

(2) 教育普及アートバス事業

企業パートナー制度の支援金を活用して、県内の小学校が教育活動として当美術館に来館する場合のバス借り上げ料等を助成。美術館は、ハロー！ミュージアムや企画展鑑賞、所蔵作品展の展示作品やエントランスホールに設置する彫刻を使った対話型アートツアーのほか、ワークショップ等の体験プログラムを提供し、子どもたちの豊かな感性と創造性の育成に努めた。18市町23校で実施。実施した学校・参加人数・活動内容等の内訳・詳細はpp. 49-50の一覧表に掲載のとおり。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、バスの増便が必要となった8市町村には増便費用も含めて助成 (助成総額2,202,160円)

(3) 広報活動

<役務の提供>

展覧会名	日本画の150年 2021年4月17日(土) ～6月20日(日)	いわさきちひろ展 7月24日(土) ～8月17日(日)	上田薫とリアルな絵画 10月26日(火) ～12月12日(日)	ランス美術館コレクション展 2022年2月9日(水) ～3月27日(日)
常陽銀行	全営業店舗のデジタルサイネージで企画展情報と美術館案内を紹介	同左	同左	同左
茨城交通	水戸駅経由バス車内放送で企画展をPR	同左	同左	同左
		バス車体広告 路線バス5台	同左	同左
関東鉄道	路線バス、TMライナー車内放送による紹介	同左	同左	同左
		バス車体広告 路線バス7台	同左	バス車体広告 路線バス14台

展覧会名	日本画の150年 2021年4月17日(土) ～6月20日(日)	いわさきちひろ展 7月24日(土) ～8月17日(日)	上田薫とリアルな絵画 10月26日(火) ～12月12日(日)	ランス美術館コレクション展 2022年2月9日(水) ～3月27日(日)
水戸京成百貨店	新聞折込広告に展覧会情報を掲載	同左	同左	同左

<支援金を活用した広報活動>

- ・茨城交通バス及び関東鉄道バスの車体広告用看板製作費
いわさきちひろ展、上田薫とリアルな絵画、ランス美術館コレクション展
- ・JR水戸駅デジタルサイネージ
いわさきちひろ展、ランス美術館コレクション展
- ・JR水戸駅大型フラッグ広告
ランス美術館コレクション展
- ・月刊みと有料広告
いわさきちひろ展

(4) 特別企画

- ・朗読&ピアノコンサート「幸せ」とは～いわさきちひろの絵とともに～ 2021年7月24日(土)
いわさきちひろ展の会期初日にパートナー企業を招待して、朗読家見澤淑恵氏とピアニスト五木田綾氏による特別イベントを開催。
- ・ランス美術館コレクション展オープニングイベント 2022年2月8日(火)
新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてまん延防止等重点措置が適用される中、パートナー企業を招待して初めてオンラインによるオープニングイベントを開催。

VIII 協力事業

1 ボランティア

●令和3年度ボランティア登録者

178人(男30人、女148人) (2022(令和4)年3月31日現在)

●活動内容

- ・アートフォーラム、中村彝アトリエの案内及び受付等の補助
- ・美術関係資料の整理補助
- ・アートツアー班：アートトランクを活用した対話型鑑賞活動の補助
- ・研修・交流班：総会やつどいなどの計画・運営、館外視察研修の計画・運営、ボランティア通信の発行

●行事

4/15、16、17、18、20、21に事前打合せ会を実施し、4/27(火)よりボランティア活動を再開

- ・ボランティア代表者による協議(9/25、10/20、12/18、3/5)
- ・ボランティア通信第11号発行(6/30)
- ・アートツアー班研修(5/29、6/2)
- ・新規ボランティア研修(4/11、6/5、8/14)

新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、総会やつどい、館外視察研修、ボランティア研修等は実施しなかった。

2 友の会

●概要

美術愛好家である友の会会員を対象に、美術に関する情報提供や幅広い研修の場を提供する。茨城県近代美術館・天心記念五浦美術館への支援活動を行う。

●活動

- ・茨城県近代美術館企業パートナー制度にゴールドパートナー（支援金100万）として参加。
- ・会報「游美」の発行
游美97号 2021(令和3)年6月
游美98号 2021(令和3)年10月
游美99号 2022(令和4)年2月

●行事

- ・新型コロナウイルス感染症予防の観点より、国内(年2回)・海外の美術鑑賞旅行、ギャラリートーク、美術講座等は全て中止となる。

●会員(令和4年3月31日現在)

- ・ファミリー会員 100名
- ・一般会員 598名
- ・特別会員 52(法人・団体46 個人6)